

Code of Conduct for Suppliers and Third-Party Intermediaries

Primetals Technologies Japan(株)へのサプライヤ及び仲介業者の皆様のための行動規範

この行動規範は、Primetals Technologies Japan(株)のサプライヤ及び仲介業者の皆様に求められる基本的な要求事項を定め、その利害関係者および環境（CSR/企業の社会的責任）に対する責任を定めたものです。

将来に目を向け、次世代を担う子どもたちの幸福を思うとき、私たちは、エンジニアリングとものづくりへの情熱によって社会の発展に貢献したいと考えています。

サプライヤ及び仲介業者の皆様には、この思いを共有頂き、社会の一員として共に CSR を果たすべく、本書をもって以下のことを宣言いただきます。

- 法の遵守
 - － 適用となる（諸）法制度における法令及び社会規範を遵守する。
- 機密保持と知的財産保護
 - － 機密情報・技術情報・個人情報を不正・不当に取得・利用・開示・漏洩をせず、それらの情報を適切に管理する仕組みを構築・運用する。
 - － Primetals Technologies グループおよび第三者の知的財産を尊重および保護する。
 - － Primetals Technologies グループの知的財産を利用するにあたっては、同社から事前に書面による同意を得ることとし、かつ同社に関連する業務の遂行にあたって必要な場合に限るものとする。
- 汚職と贈収賄の禁止・詐欺と利益相反の防止
 - － 公正かつ自由な競争を制限・阻害する行為を行わない。また不正行為を予防するための活動を行うと共に、早期に発見し対応する体制を整える。
 - － 例えば、法律に違反して意思決定に影響を与える目的で、公的機関の関係者に対し、金銭の支払いその他の形での利益供与を贈ることなど、方法の如何を問わず、汚職或いは贈賄を認めず、また、これに関与しない。
 - － 汚職・贈収賄・詐欺に関する情報提供・開示を積極的に行い、社会に対する説明責任を果たし、企業としての透明性を確保する。
 - － 利害関係者との間で、不適切な利益の供与や金品・サービスを要求・提供しない。
 - － 誠実・公正・清廉に行動し、詐欺またはその他の犯罪行為に関連する行為または不作為を行わない。
 - － Primetals Technologies との取引関係に影響を及ぼす、または影響を及ぼすおそれのある実際もしくは潜在的な利益相反、ならびに利益相反とみなされる可能性のある状況について開示し、適切に管理するとともに、そのような利益相反が発生した場合には、透明性を確保し、適切な軽減措置を講じること。
- マネーロンダリング（資金洗浄）およびテロ資金供与の防止
 - － マネーロンダリングまたはテロ資金供与を直接的または間接的を問わず、一切支援または助長しない。

- 従業員の基本的人権の尊重
 - － 従業員に対しては、その肌の色、人種、国籍、社会的地位、身体的障害、性的指向、政治的あるいは宗教的信条、性別および年齢を問わず平等な機会と待遇を与える。
 - － 個人の尊厳、プライバシーおよび個人の権利を尊重する。
 - － 本人の意思に反して、雇用をしたり、何人かに労働を強制することを認めない。
 - － 精神的虐待、セクシャル・ハラスメントあるいは人種差別等、従業員の扱いとして許容できないものを容認することを認めない。
 - － 性的、威圧的、脅迫的、虐待的または搾取的な身ぶり、言葉遣いおよび身体的接触等の行動を禁止する。
 - － 公正な報酬を提供し、また、その国の法令に定められた最低賃金を保証する。
 - － 法令により定められる労働時間上限を守る。
 - － 法的に認められている限り、従業員の自由な団結権を認め、また、職員団体あるいは労働組合の成員に対して優遇も冷遇もしない。
 - － 安全で快適、人間工学に基づく作業環境づくりに努める。
- 個人情報保護
 - － 個人情報を機密情報として適切かつ責任を持って取り扱い、すべての個人のプライバシーを尊重するとともに、個人情報を適切に保護し、正当な目的に限って利用する。
- 児童就労の禁止
 - － 15 歳未満の者を雇用しない。ただし、ILO（国際労働機関）第138号条約に基づき最低就業年齢を14 歳とすることが認められている国では14歳未満の者を雇用しない。
- 従業員の健康および安全
 - － その従業員の健康と安全に責任を負う。
 - － 労働災害の発生を防止し、また、事故および職業病に対して合理的に可能な限り最善の予防的措置をとる。
 - － 従業員に教育を行い、健康と安全性の問題についての知識を得ていることを確認する。
 - － 合理的な職業上の健康および安全管理システムを確立し、またはそれを使用する。
- 環境の保護
 - － 環境保護に関し、適用法上のおよび国際的な標準に従って行動する。
 - － 環境汚染（含む地球温暖化ガス排出及び廃棄物の排水）を最低限に抑制し、環境保護の為に継続的改善を行う。
 - － 資源・エネルギーを有効活用する。
 - － 合理的な環境管理システムを確立し、または使用する。

- 奴隷制、人身売買、紛争鉱物の禁止
 - － 関連するサプライチェーンのいかなる段階においても強制労働等の現代奴隷および人身売買が行われていないことを保証すること。
 - － 倫理的かつ誠実に行動する旨（反奴隷制を含む）を反映した企業行動規範を整備すること。
 - － 関連するサプライチェーンのいかなる段階においても、紛争鉱物、すなわち紛争地域で採掘され武装勢力や軍の資金源となっている鉱物（錫石、鉄マンガン重石、コルタン、金など）が使用されていないことを保証すること。
- サプライチェーン
 - － 合理的な努力を行い、自らへの納入業者においてこの行動規範との整合性を促進する。
 - － 納入業者の選定およびその取扱いについて無差別の原則に従う。
 - － 製造、保管、貨物の準備、積み込みおよび輸送は、それぞれの段階で不正な干渉を受けぬよう適切に保護された安全な事業所にて実施する。
 - － これら製造、保管、貨物の準備、積み込みおよび輸送には、信頼できる従業員に従事させる。
 - － サプライチェーン全体で上記セキュリティを担保する必要がある旨、自らのサプライヤにも通知する。
- 情報セキュリティ
 - － ビジネスパートナー情報を管理するための適切な情報セキュリティマネジメントシステム（ISO 27001 / JIS Q 27001）または同様のシステムを用意する。
 - － 情報セキュリティに関する全般的なトレーニング、特に電子メール攻撃（CEO詐欺、銀行口座の変更など）に焦点を当てたトレーニングを従業員に提供する。
 - － 一連の情報セキュリティポリシー（パスワードポリシー、ウイルス対策、デバイス認証など）を整える。
- 内部統制
 - － 上記事項を遵守・強化していくために必要となる適切な内部統制を実行する。

Primetals Technologies Japan(株)は、Primetals Technologiesグループのコンプライアンス・プログラムが変更された場合に、この行動規範の要求事項を合理的に変更する権利を留保します。その場合、Primetals Technologies Japan(株)は、サプライヤ及び仲介業者の皆様がそうした合理的な変更事項をけ入れることを要請します

コミュニケーションチャンネル "Speak Up"

Primetals Technologiesは、コミュニケーションチャンネル "Speak Up"を通じて、コンプライアンス違反の 疑いがある場合の情報提供・報告の場を提供します。

情報は匿名にて提供可能で、提供された情報は秘匿・保護されます。本チャンネルには本リンク primetals.ethicspoint.com もしくは右のQRコードよりアクセス可能です。



誓約書

当社は、以下の通り表明します。

1. 当社は、『Primetals Technologies Japan(株)へのサプライヤ及び仲介業者の皆様のための行動規範』(以下、行動規範という。)を書面で受領しており、既にPrimetals Technologies Japan(株)との間で締結された契約で合意済の内容に加えて、その原則と要求事項を遵守することを本書をもって約束します。
2. 当社は、この表明が日本の実体法に準拠し、国際私法の規定を参照しないことに同意します。

場所・日時

署名・捺印

役職 / 署名者名 (活字体)

社印

本誓約書は、会社内で正式な権限を与えられている代表者が署名捺印をした上で、
受領から20営業日以内にPrimetals Technologies Japan(株)に返却されるものとします。